



小原田小学校だより

【教育目標】心身ともに健全で正しい判断力を持ち、自主性・創造性に満ち、心豊かなたくましい児童の育成

○すすんで学習する子（知） ○思いやりのある子（徳） ○たくましい子（体）

第6号 令和3年4月26日発行

教育目標について

本校の教育目標は、『心身ともに健全で正しい判断力を持ち、自主性・創造性に満ち、心豊かなたくましい児童の育成』です。

- 心身ともに健全で…心と体が健康であることです。体の健康は、元気に運動ができたり進んで体を動かしたりできることにつながります。また、心の健康は、日々楽しく穏やかに生活を送ることにつながります。
- 正しい判断力を持ち…日常生活の様々な場面で正しく判断できる力を備えるということです。人としてより良い行動がとれるための資質です。より良くそして自分や他者のためになる行為とは何か、適切に判断できる力です。
- 自主性・創造性に満ち…誰かに言われてから行動するのではなく、よく考えた後自ら判断し進んで行動することができたり、自分なりのアイデアをもてたりする能力を備えるということです。今後の社会変革に対応するために必要な力といえます。

- 心豊かなたくましい児童…他者への思いやりややさしさの心をもつとともに自律して社会生活を送ることができ、資質をもつことです。困難にあつた時に様々な方法を駆使して立ち向かえる強さとしなやかさといえます。



本校では、上記の教育目標のもと、以前学校だよりでお伝えした「すすんで学習する子」「思いやりのある子」「たくましい子」を目指して教育活動に取り組んでいます。保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

授業参観ありがとうございました



22日と23日に授業参観を行いました。どのクラスの児童も進級・入学の喜びを体現しているかのように生き生きと学習に取り組んでいました。そこには、保護者の方に見ただけという、うれしい想いも加わっていたようでした。

今回までの学校便りでお伝えしたように、本校では教育目標『心身ともに健全で正しい判断力を持ち、自主性・創造性に満ち、心豊かなたくましい児童の育成』のもと、「すすんで学習する子」「思いやりのある子」「たくましい子」になるよう教育活動を行っています。その教育活動で最も大切なのが「授業」です。そこには、学習指導要領でもとめられる「主体的・対話的で深い学び」の具現化も含まれています。本日の授業でも、「教師や友達の話を真剣に聞く」「問題を熱心に解く」「自分の考えを進んで伝える」「話し合いをとおしてよりよい考えを導き出す」「わかった・できた喜びを実感する」等の場面が見られました。今後、ますます工夫した授業を展開することで、児童の興味・関心を高め、すすんで学習に取り組む児童を育て、「知・徳・体」全ての学力向上を目指していきたいと思っております。

保護者の皆様に体調管理や家庭学習の確認等、様々な場面でご協力をいただくことで、学校と家庭が連携してよりよい子どもたちに成長させていきたいと思っております。また、今回の授業参観に当たり、感染防止の対策にご協力をいただきました。ありがとうございました。